# EPX-18QC プログラミングガイド

**Rev 1.0** 

# 目次

1	はじめに	3
	1.1 概要	3
	1.2 関数について	3
	1.3 プログラミングの準備	4
	1.4 関数の戻り値について	4
	1.5 注意事項	4
2	関数リファレンス	5
	2.1 デバイス関数	5
	EPX18QC_GetNumberOfDevices	5
	EPX18QC_GetSerialNumber	6
	EPX18QC_Open	7
	EPX18QC_OpenBySerialNumber	8
	EPX18QC_Close	9
	2.2 カウンタ制御関数	10
	EPX18QC_SetCounterMode	10
	EPX18QC_GetCounterMode	11
	EPX18QC_SetCounterDirection	12
	EPX18QC_GetCounterDirection	13
	EPX18QC_SetCounterControl	14
	EPX18QC_GetCounterControl	15
	EPX18QC_ResetCounter	16
	EPX18QC_GetCounterValue	17
	EPX18QC_GetCounterStatus	18
	EPX18QC_GetCounterExControl	19
	EPX18QC_GetCounterLatchFlag	20
	EPX18QC_GetCounterLatchValue	21
	2.3 I/O 制御関数	22
	EPX18QC_SetPortDirection	22
	EPX18QC_GetPortDirection	23
	EPX18QC_OutputPort	24
	EPX18QC_InputPort	25

# 1 はじめに

# 1.1 概要

パソコンの USB ポートに接続して、デジタル入出力信号を制御する「EPX-18QC API 関数」をユーザーアプリケーションから呼び出すことで簡単に **EPX-18QC** のカウンタ機能、I/O 機能を制御することができます。下図は全体の構成です。

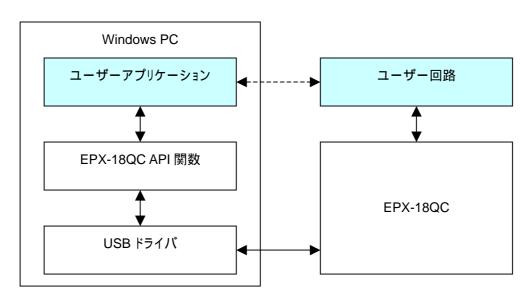


図 1.1 構成

# 1.2 関数について

「EPX-18QC API 関数」は関数群をモジュール化した「EPX18QC.dll」で提供されます。
「EPX18QC.dll」ファイルは **EPX-18QC** をインストールする時にシステムフォルダに入ります。

関数はデバイス関数、カウンタ制御関数、I/O 制御関数に分類されます。 デバイス関数はデバイスの検索、デバイスとの接続、切断等の関数です。 カウンタ制御関数はカウンタ機能を制御する関数です。 I/O 制御関数は I/O 機能を制御する関数です。

# 1.3 プログラミングの準備

·Visual C++の場合

「EPX18QC.h」、「EPX18QC.lib」ファイルをプロジェクトに追加してください。

·Visual Basic 6.0 の場合

「EPX18QC.bas」ファイルをプロジェクトの標準モジュールに追加してください。

·Visual Basic.NET の場合

「EPX18QC.vb」ファイルをプロジェクトに追加してください。

·Visual C#.NET の場合

「EPX18QC.cs」ファイルをプロジェクトに追加してください。

これらのファイルは本製品に付属の CD-ROM「¥EPX-18QC¥library」フォルダにあります。

# 1.4 関数の戻り値について

関数の戻り値の説明は下表に示します。

定数	値	意味
EPX18QC_OK	0	正常終了
EPX18QC_INVALID_HANDLE	1	デバイスのハンドルが無効
EPX18QC_DEVICE_NOT_FOUND	2	デバイスが見つからない
EPX18QC_DEVICE_NOT_OPENED	3	デバイスがオープンできない
EPX18QC_OTHER_ERROR	4	その他のエラーが発生した
EPX18QC_COMMUNICATION_ERROR	5	通信エラーが発生した
EPX18QC_ INVALID _PARAMETER	6	パラメータが無効

表 1.4 関数の戻り値

# 1.5 注意事項

複数のアプリケーション、またはマルチスレッドによる **EPX-18QC** への同時アクセスはできませんので注意してください。

# 2 関数リファレンス

# 2.1 デバイス関数

# **EPX18QC GetNumberOfDevices**

現在接続されているデバイスの数を取得します。

int EPX18QC\_GetNumberOfDevices (int \*Number)

## **Parameters**

Number 接続デバイス数の格納先へのポインタ

## Remarks

デバイスが接続されていない場合は Number には 0 が格納されます。

```
int result;
int number;
result = EPX18QC_GetNumberOfDevices(&number);
if (result == EPX18QC_OK) {
       // EPX18QC_GetNumberOfDevices 成功
}
else {
      // EPX18QC_GetNumberOfDevices 失敗
}
```

# EPX18QC\_GetSerialNumber

現在接続されているデバイスのシリアル番号を取得します。

Int EPX18QC\_GetSerialNumber (int Index, int \*SerialNumber)

## **Parameters**

Index 0 から始まる接続デバイスのインデックス SerialNumber シリアル番号の格納先へのポインタ

## Remarks

取得したシリアル番号を引数として **EPX18QC\_OpenBySerialNumber** でオープンすることができます。 尚、このシリアル番号は基板記載のシリアル番号と同一です。

# EPX-18QC\_Open

デバイスをオープンし、デバイスのハンドルを取得します。

Int **EPX18QC\_Open** (EPX18QC\_HANDLE \*Handle)

# **Parameters**

Handle

デバイスのハンドルの格納先へのポインタ

# Remarks

デバイスが複数接続されている場合は接続できた最初のデバイスのハンドルを取得します。 取得したハンドルは以後、カウンタ及び I/O 制御関数等に引数として渡すことになります。

# EPX18QC\_OpenBySerialNumber

指定したシリアル番号と一致するデバイスをオープンし、デバイスのハンドルを取得します。

int EPX18QC\_OpenBySerialNumber (int SerialNumber, EPX18QC\_HANDLE \*Handle)

## **Parameters**

SerialNumber デバイスのシリアル番号

Handle デバイスのハンドルの格納先へのポインタ

#### Remarks

シリアル番号は EPX18QC\_GetSerialNumber で取得することができます。

尚、このシリアル番号は基板記載のシリアル番号と同一です。

取得したハンドルは以後、カウンタ及び I/O 制御関数等に引数として渡すことになります。

# EPX18QC\_Close

デバイスをクローズします。

Int EPX18QC\_Close (EPX18QC\_HANDLE Handle)

# **Parameters**

Handle デバイスのハンドル

# 2.2 カウンタ制御関数

# **EPX18QC SetCounterMode**

カウンタの動作モードを設定します。

Int EPX18QC\_SetCounterMode (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE CH, BYTE Mode)

## **Parameters**

HandleデバイスのハンドルCHカウンタの指定Modeカウンタ動作モード

#### Remarks

Mode	説明	
0	単相パルス入力モード	(初期値)
1	2相パルス入力(位相差パルス入力)モード	

単相パルス入力、2相パルス入力については「EPX-18QC 取扱説明書」をご参照ください。

# EPX18QC\_GetCounterMode

カウンタの動作モードを取得します。

Int EPX18QC\_GetCounterMode (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE CH, BYTE \*Mode)

## **Parameters**

HandleデバイスのハンドルCHカウンタの指定

Mode カウンタ動作モードの格納先へのポインタ

# EPX18QC\_SetCounterDirection

カウンタのカウント方向を設定します。

Int EPX18QC\_SetCounterDirection (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE CH, BYTE Direction)

## **Parameters**

HandleデバイスのハンドルCHカウンタの指定Directionカウント方向

## Remarks

Direction	説明	
0	カウント方向はアップカウント	(初期値)
1	カウント方向はダウンカウント	

2相パルス入力時のカウント方向については「EPX-18QC 取扱説明書」をご参照ください。

# EPX18QC\_GetCounterDirection

カウンタのカウント方向を取得します。

Int EPX18QC\_GetCounterDirection (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE CH,

BYTE \*Direction)

## **Parameters**

HandleデバイスのハンドルCHカウンタの指定

Direction カウント方向の格納先へのポインタ

# EPX18QC\_SetCounterControl

カウンタの動作を設定します。

int EPX18QC\_SetCounterControl (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE CH, BYTE Control)

## **Parameters**

HandleデバイスのハンドルCHカウンタの指定Controlカウンタ動作

## Remarks

Control	説明	
0	カウンタのカウント動作は停止	(初期値)
1	カウンタはカウント動作	

外部からのカウンタ制御入力信号(EX\_CTEN)でも制御が可能です。 カウンタ制御入力信号については「EPX-18QC 取扱説明書」をご参照ください。

# EPX18QC\_GetCounterControl

カウンタの動作状態を取得します。

int EPX18QC\_GetCounterControl (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE CH, BYTE \*Control)

## **Parameters**

HandleデバイスのハンドルCHカウンタの指定

Control カウンタ動作状態の格納先へのポインタ

# EPX18QC\_ResetCounter

カウンタをリセット(0クリア)します。

Int EPX18QC\_ResetCounter (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE CH)

# **Parameters**

HandleデバイスのハンドルCHカウンタの指定

# EPX18QC\_GetCounterValue

カウンタの値を取得します。

int EPX18QC\_GetCounterValue (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE CH, int \*Value)

## **Parameters**

HandleデバイスのハンドルCHカウンタの指定

Value カウンタ値の格納先へのポインタ

# **Remarks**

カウンタ値は符号付き 24 ビット (-8,388,608 ~ 8,388,607)です。

# EPX18QC\_GetCounterStatus

カウンタの状態を取得します。

int EPX18QC\_GetCounterStatus (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE CH, BYTE \*Status)

## **Parameters**

HandleデバイスのハンドルCHカウンタの指定

Status カウンタ動作状態の格納先へのポインタ

#### Remarks

Status	説明
0	カウンタは正常状態
1	カウンタはオーバーフロー(カウンタ停止状態)
2	カウンタはアンダーフロー(カウンタ停止状態)

オーバーフロー (カウンタ値: 0x7FFFFF 0x800000) またはアンダーフロー (カウンタ値: 0x800000 0x7FFFFF) が発生すると、カウンタは自動的に停止します。

再度、カウンタを動作させるには EPX18QC ResetCounter でカウンタをリセットしてください。

# **EPX18QC GetCounterExControl**

外部からのカウンタ制御入力信号(EX\_CTEN )の状態を取得します。

int EPX18QC\_GetCounterExControl (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE CH,

BYTE \* Control)

## **Parameters**

HandleデバイスのハンドルCHカウンタの指定

Control カウンタ動作状態の格納先へのポインタ

## Remarks

Control	説明
0	カウンタのカウント動作有効
1	カウンタはカウント動作無効

外部からのカウンタ制御入力信号(EX\_CTEN )の状態を取得します。 カウンタ制御入力信号については「EPX-18QC 取扱説明書」をご参照ください。

# EPX18QC\_GetCounterLatchFlag

カウンタラッチ有効データの状態を取得します。

int EPX18QC\_GetCounterLatchFlag (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE CH, BYTE \*Flag)

## **Parameters**

HandleデバイスのハンドルCHカウンタの指定

Flag カウンタラッチ状態(有効データ有無)の格納先へのポインタ

## Remarks

Flag	説明
0	カウンタラッチ有効データ無
1	カウンタラッチ有効データ有

外部からのカウンタラッチ入力信号( EX\_CTEN )による有効データの有無状態を取得します。 カウンタ制御入力信号については「EPX-18QC 取扱説明書」をご参照ください。

# EPX18QC\_GetCounterLatchValue

カウンタラッチの値を取得します。

int EPX18QC\_GetCounterLatchValue (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE CH, int \*Value)

## **Parameters**

HandleデバイスのハンドルCHカウンタの指定

Value カウンタラッチ値の格納先へのポインタ

# **Remarks**

カウンタラッチ値は符号付き 24 ビット (-8,388,608 ~ 8,388,607)です。

# 2.3 I/O 制御関数

# **EPX18QC SetPortDirection**

ポートの入出力方向を設定します。

Int EPX18QC\_SetPortDirection (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE Port, BYTE Direction)

## **Parameters**

Handle デバイスのハンドル

*Port* ポートの指定

Direction ポートの入出力方向

## Remarks

Port に入出力設定するポート番号を指定します。

Direction	説明
0	入力 (初期値)
1	出力

初期値(電源投入時)は全てのポートが入力に設定されています。

# EPX18QC\_GetPortDirection

現在設定されているポートの入出力方向を取得します。

Int EPX18QC\_GetPortDirection (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE Port, BYTE \*Direction)

# **Parameters**

Handle デバイスのハンドル

Port ポートの指定

Direction ポートの入出力方向の格納先へのポインタ

# EPX18QC\_OutputPort

ポートに出力します。

Int EPX18QC\_OutputPort (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE Port, BYTE Value)

## **Parameters**

Handle デバイスのハンドル

Portポートの指定Valueポート出力値

## Remarks

Portに出力するポート番号を指定します。ポートが入力に設定されている場合は出力されません。 Value の各ビットがポートの各ピンに対応しています。

ビットの値が 0 の場合は LOW レベル、1 の場合は HIGH レベルになります。

# 例) Port = 1, Value = **0xA5**

	bit7	bit6	bit5	bit4	bit3	bit2	bit1	bit0
Value	1	0	1	0	0	1	0	1
PIN	P17	P16	P15	P14	P13	P12	P11	P10
LEVEL	Н	L	Н	L	L	Н	L	Н

# **EPX18QC\_InputPort**

ポートから入力します。

int EPX18QC\_InputPort (EPX18QC\_HANDLE Handle, BYTE Port, BYTE \*Value)

## **Parameters**

Handle デバイスのハンドル

Port ポートの指定

Value ポート入力値の格納先へのポインタ

## Remarks

Port に入力するポート番号を指定します。

Value の各ビットがポートの各ピンに対応しています。

ビットの値が 0 の場合は LOW レベル、1 の場合は HIGH レベルになります。

# 例) Port = 0, Value = 0x3C

	bit7	bit6	bit5	bit4	bit3	bit2	bit1	bit0
Value	0	0	1	1	1	1	0	0
PIN	P07	P06	P05	P04	P03	P02	P01	P00
LEVEL	L	L	Н	Н	Н	Н	L	L

# **Example**

}